

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392400129
事業所名	グループホーム 乙川

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 近隣の喫茶店やスーパーへ出かけることにより、顔なじみの関係が構築されてきている。近くにある共生型福祉施設に出かけ、地域の人と一緒に手芸や習字を楽しんだり、昨年11月には初めて地域の防災訓練に参加して、交流に努めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 2ヶ月毎に年6回行われ、民生委員や高齢介護課職員、地域包括支援センター職員、家族などの参加を得ている。利用状況や事故報告などを行い、その他に家族より看取りについてや食事についての質問があったり、市の職員や包括支援センターより時季柄の話題を話してもらっている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市主催の在宅ケア推進連絡協議会が2ヶ月ごとであり、研修会や意見交換会を行って、連携を深めている。その他に月1回、半田市内の地域密着型施設の関係者が集まり、意見交換会も行われている。また、市主催の研修会には積極的に出席している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族会は年2回行われ、3月にはスライドで日常の様子を見てもらったり、9月には食事会を催している。今年初めて、満足度アンケートをとり、運営推進会議の中で結果報告をしている。その折の要望や意見については、真摯に受け止め改善できることは対処している。「千笑万福」という乙川通信を年1回発行し、写真付きで行事の報告をしている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎				